

憲法 9 条を守り活かし 「戦争できる国」づくりを許さないためのアピール

2026年5月28日 損保9条の会事務局会議

みなさん、いま、世界では武力侵攻や攻撃が相次ぎ、国際法に基づく平和秩序の回復が急務となっています。日本においては、「専守防衛」の形骸化や軍備増強、非核3原則の見直し、武器輸出の全面解禁、長距離ミサイル配備、さらに国民の言論・自由を縛る法案（スパイ防止法、国家情報会議設置法案など）の法制化など、まさに「戦争できる国」づくりが強行されようとしています。

私たち損保9条の会は、この危機的な状況に対して、高市政権の暴走を許さず、憲法9条を守り抜くために、以下の活動を力強く展開していくことを呼びかけます。

2026年 損保9条の会の取組み

● 新署名への取組み

「私たちは戦争につながる憲法改悪に反対します—憲法9条改悪に反対する
請願制限署名」（9月臨時国会への提出を目指す）

● 毎月の19日行動への参加

● 5・3憲法集会などの集会への参加

● 核兵器廃絶の取組み

- ・「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」
- ・8月広島平和集会参加と折り鶴の取組み
- ・11月長崎平和ツアーの取組み

● 職場九条の会共同行動への参加

- ・街頭宣伝署名行動
- ・基地見学等フィールドワーク、映画を見る会
- ・「産業と平和を考える」企画
- ・各会企画の講演会参加 など

● 秋の講演会（生保9条の会と合同）開催

● 事務局会議の定例開催

みなさん、損保9条の会は2005年結成後、全国の九条の会と力を合わせて、9条改憲と自衛隊の海外での戦争参加を阻止してきました。「戦争反対」の1点で全国の市民・団体と連帯し、憲法9条が果たして来た役割を確信にして、活動をすすめてまいりましょう。